

現場レポートVol.1 新製品ウルトラソイルの施工性について

Date 2016. 12 . 07

昨年 (2016 年 12 月 7 日) 滋賀県長浜市の中村左官様のウルトラソイル施工現場にお伺いし、勉強させて頂きました。施工性や改善点などを教えて頂きながら 1 日検証した報告をします。

① 荷姿と梱包について



良い点は？

「1㎡セットという分かりやすい、梱包単位で販売してくれるので便利、ただ・・・1セット30kgは重いので運ぶのが大変。」

悪い点は？

「㎡数が多くなるとダンボールやビニールのゴミの始末が大変、パレットなどを利用してダンボールを減らせば開封の手間が省けます。」

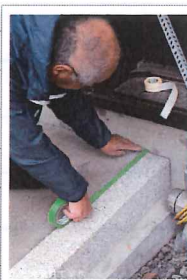
「あと、配合剤の袋カッターが無いと開封できないので、手で開けられるような袋に出来ませんか。」なるほど！現場では朝1番の段取りが重要です。検討します。



② 下地処理と養生

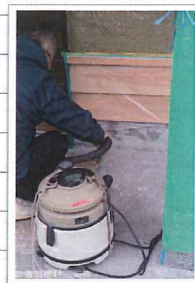
今回は、前日に「城かベシーラー3倍液」を塗布して頂きました。土間コンクリートは、レイタンスなどの発生で付着を損なわせる事があります。ひどい場合は高圧洗浄などで除去してください。城かベシーラーを塗布することで付着が向上します。特にシーラー材の塗布においては、丁寧に行わないと下地の水引が変わり乾燥ムラが発生するので注意が必要です。

中村左官様は丁寧に施工前は掃除機でホコリ・ごみを取っていました。勉強になります。

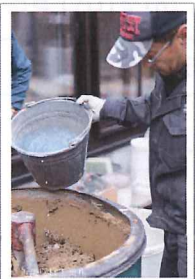


やはり「下地と養生」は左官仕事の最重要工程ですね。すごく丁寧に神経を使ってやられていました。

墨出しもぴったり75mm！準備が整いました。



③ 混練と材料の硬さ



混練で重要なのはやはり入れる順番と硬さです。まずはミキサーに入れる順序ですが【写真-8】骨材 1 袋 (17.5kg) と【写真-9】主材 1 袋 (13kg) を入れ空合わせを行います。そこに【写真-10】標準水量 4リットルを入れ混練します。

最後に【写真-11】配合材 1.3kg を入れ十分に混練し硬さを調整していきます。

「水と配合材は先に希釈しておいたほうが混ざりやすいんじゃない。」

なるほど、そうですね 1 回目の混練で水量が決まれば配合材と希釈しておけば時間短縮にもなります。まずは 4リットル程度の水と配合材を希釈し、硬さを微調整していけばいいですね。

硬さはどれぐらいでしょうね？

「樹脂が入るのでこしネバそうな材料なので硬めがいいのでは」

「それにやわらかいと冬場なので乾きも遅くなるから・・・」

と最後は調整していただきました。

樹脂が全体に行き渡るように十分に練ったほうが

良さそうですね。

④ 塗り付け



塗り付けに関していかがでしょうか？

「別に何も問題があるようには思いません。塗りやすいですよ（笑）」

「せっかくなので何か、と言われると少しねばいですね。硬練りなので問題ありませんが、もう少しやわらかくなって厚みが付くところは難しいかも・・・」

なるほど、骨材の量と樹脂の量を検討してみる必要がありますね。

「強度と樹脂量の関係があるならば、駐車場はこの配合で人間が歩くだけの場所は樹脂量を減らして作業性を上げてみてはどうですか。」

いいですね、夏と冬、駐車場とそれ以外など配合を変えるのも検討ですね。

試しに少し軟らかめに練ってみましたがいやはり作業性が悪くなりました。硬練りは時間が経つと練り戻しが必要になりますが、作業性を考えると硬練りがいいようです。

「骨材を増やして、樹脂量を減らせば固練りしなくてもいいかも。」

「ただ、強いて言えばですよ・・・強いていえば・・・」

「基本塗りやすいですよ。今のままでも問題ないです。」



最後は、金鏝で押さえれば塗り付けは完成です。

しっかりと丁寧に押さえて頂きました。材料も実寸で7㎡と言うことでピッタリ7セット分使用し、バケツに半分余ったぐらいですね。

15mm厚で1㎡セットで問題ないようです。

これから仕上げですが、仕上げはスポンジ拭き取り、掻き落とし、刷毛引きなど様々な仕上げが可能です。乾燥時間は、拭き取り仕上げと掻き落とし仕上げでは違いがありますが、掻き落としの場合冬場で4時間ぐらいを目安に考えています。

⑤ 仕上げスポンジ拭き取り



今回仕上げは、掻き落としの予定でしたが、予想以上の気温の低下により乾燥が悪く急遽スポンジ拭き取りに変更することとなりました。塗り付け完了が午前11時頃なので15時には掻き落としが行えると考えていましたが予想以上に乾燥に時間がかかりました。

研究室と相談し、冬場の乾燥スピードUPの検討が必要です。

しかも、今度はスポンジ拭きには乾燥しすぎ、拭き取りが大変な状況となっていました。中村左官様にはご迷惑をお掛けしましたが、良い仕上がりとなりました。



⑥ 完成

スポンジ拭き取り終了後約24時間～48時間程度の養生で完成です。

特に冬場は、乾燥期間中に「白華」が発生し白くなります。このような場合は酸洗いをを行い白華を除去して下さい。この場合も洗った後は、速やかに乾燥させ二次白華が出ないようにしてください。掻き落としは、剣山よりもワイヤーブラシのほうが美しく仕上がります。また、白華も少ないようです。

お疲れ様でした。完成

〇おわりに



この度は中村左官様はじめ施主様、元請け様のご協力の下「ウルトラソイル」試験施工の取材をさせて頂くことができました。取材のおかげで、社内では想定できないことや施工性などの改善案などを発見することができ、製品の品質向上に役立てる事ができました。

協力頂きました皆様にお礼申し上げます。感謝！

